

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和7年 4月 21日

明石市長 殿

提出者

住所 神戸市中央区京町83番地

氏名 ケミプロ化成株式会社
代表取締役社長 兼俊寿志

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 078-393-2530

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ケミプロ化成株式会社 明石工場
事業場の所在地	明石市二見町南二見22番31号
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	1639 その他の有機化学工業製品製造業
②事業の規模	製品出荷額178,854万円（令和6年度分）
③従業員数	38人（2025年4月1日現在）
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃棄物の発生については別紙1-6「製品A-D、F、Iのプロックフロー」別紙7「製品以外発生廃棄物フロー」の記載のとおり 各廃棄物発生後の引き取り手順は別紙9「廃棄物処理に関する管理組織図」の記載のとおり 収集運搬、処理方法、処理会社については別紙13「特管物の種類」の記載のとおり

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙9「廃棄物処理に関する管理組織図」のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙11「特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項」の記載のとおり	
	排出量		
①現状	(これまでに実施した取組) 578tの計画に対し679tと廃棄物が17%増加しました。生産計画では2883tの計画に対し2564tで11%減ではありましたが、廃棄物の多く出る製品を生産した為、増加となりました。今年度から製品切り替え時に発生する特管アルカリ廃水が出て多くなっております。取り組みとしては、従来と同じとなりますが製品収率アップ、溶剤の回収率アップまたライン洗浄量を少なくし、窒素圧送を行っております。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙11「特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項」の記載のとおり	
	排出量		
	(今後実施する予定の取組) 今年度も製造工程で見直しできる事がないか、製造部、生産技術部と共に協力し削減に努めます。あと、有価物への転換ができないかを検討していきます。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今回も前回同様に置き場を明確にし、識別・表示保管状況等のチェックをおこなっています。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き、識別・表示保管状況等のチェックをおこない問題がないかを確かめます。(業務日報に項目を入れて確認をおこなっています。)

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙11 「自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項」の記載のとおり
①現状	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	(これまでに実施した取組) 特になし。
	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙11「自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項」の記載のとおり
②計画	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	(今後実施する予定の取組) 特になし。

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙11「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の記載のとおり
①現状	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t
自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量		t
	(これまでに実施した取組) 特になし。	
	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙11「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の記載のとおり
②計画	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量		t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。	

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙11「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の記載のとおり
①現状	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
	特になし。	
	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙11「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の記載のとおり
②計画	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
	特になし。	

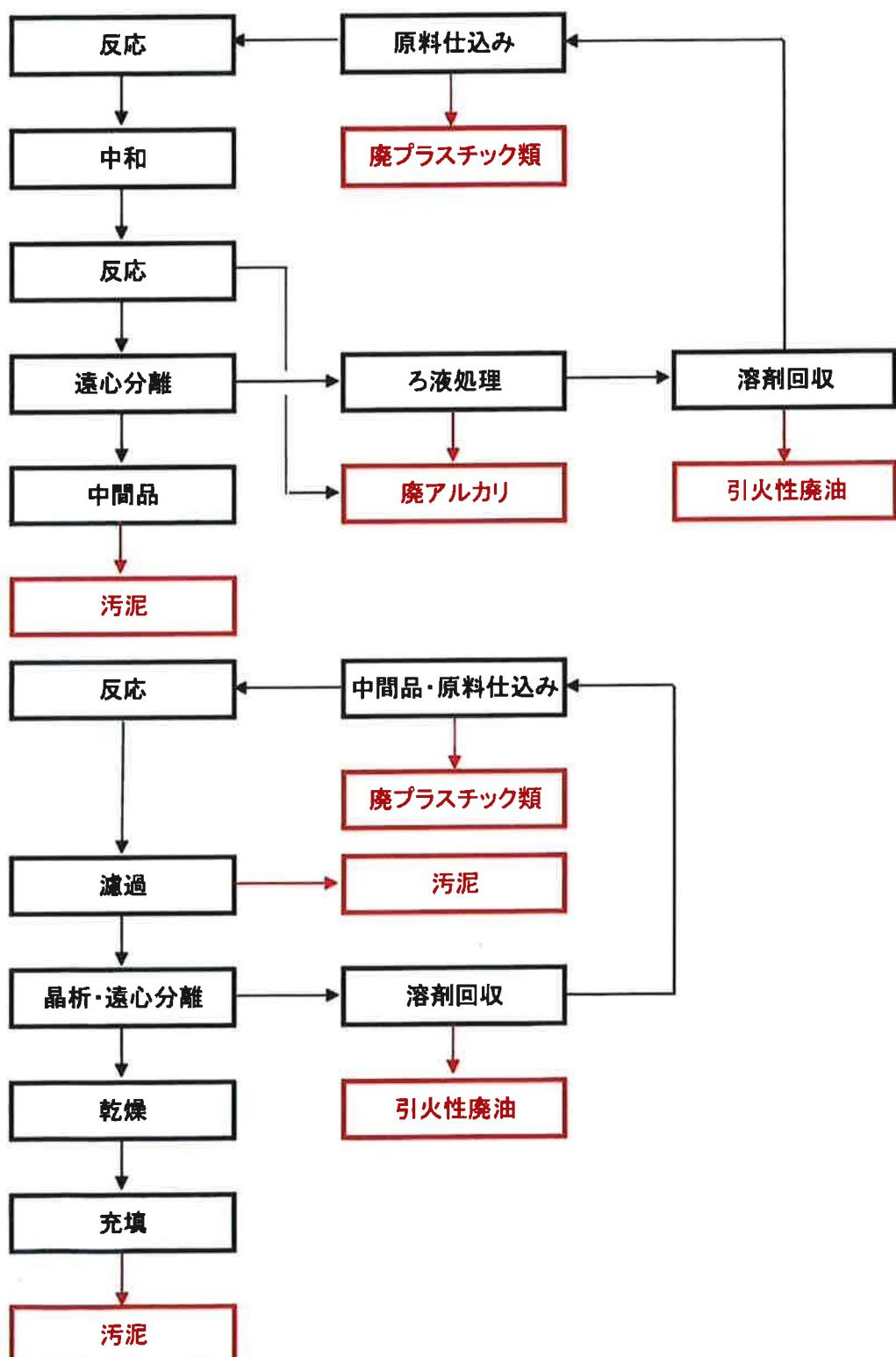
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度（令和6年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙11「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の記載のとおり	
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	出来る限りの排出廃棄物のリサイクルを推進。		

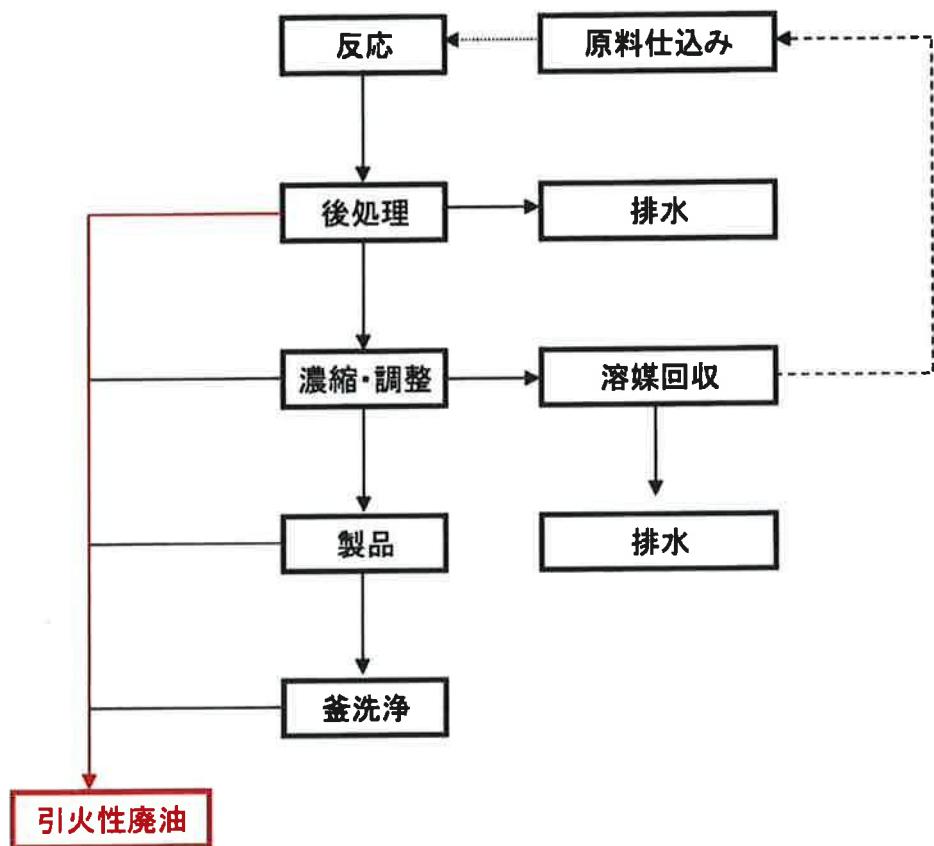
(第5面)

【目標】			
特別管理産業廃棄物の種類			
全処理委託量	t t		
優良認定処理業者への 処理委託量	別紙11「特別管理産業廃棄物の処理の委託 に関する事項」の記載のとおり		
再生利用業者への 処理委託量	t t		
認定熱回収業者への 処理委託量	t t		
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t		
<p>②計画</p> <p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>製造工程での見直しをおこない特管廃油を出来るだけ削減する。排出廃棄物の有価での引き取りできいかの検討。また、特管廃油について出来るだけサーマルリサイクルできる業者に100%処分を依頼していくようにしたいと思っています。強酸については再生利用できる業者に依頼しております。</p>			
【前年度（令和5年度実績】			
<table border="1"> <tr> <td>特 別 管 理 产 業 廃 弃 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)</td><td>679 t</td></tr> </table>		特 別 管 理 产 業 廃 弃 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	679 t
特 別 管 理 产 業 廃 弃 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	679 t		
<p>電子情報処理組織の使用に関する事項</p> <p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>すべて電子マニフェストでおこなっております。</p>			
※事務処理欄			

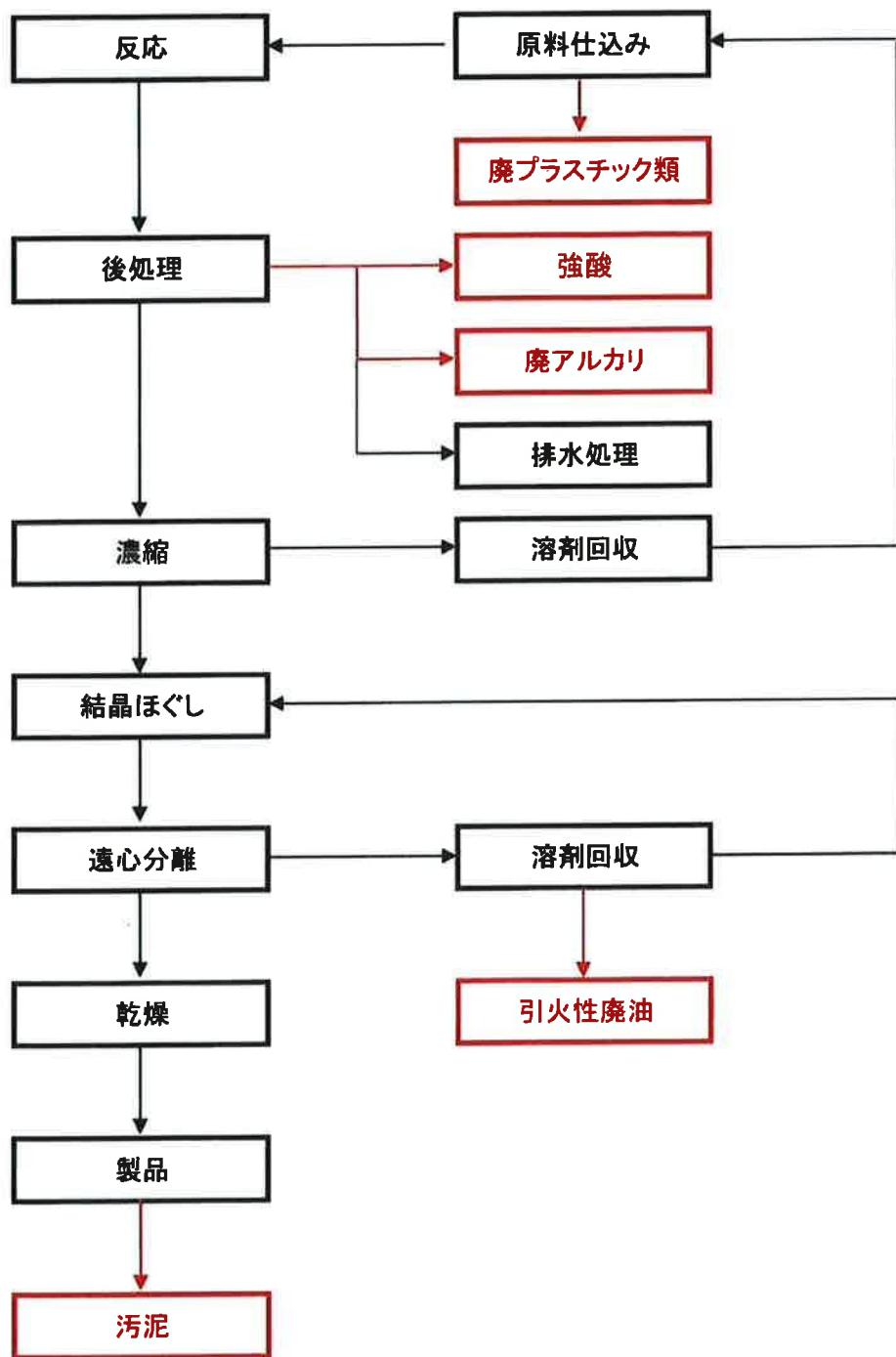
製品Aブロックフロー



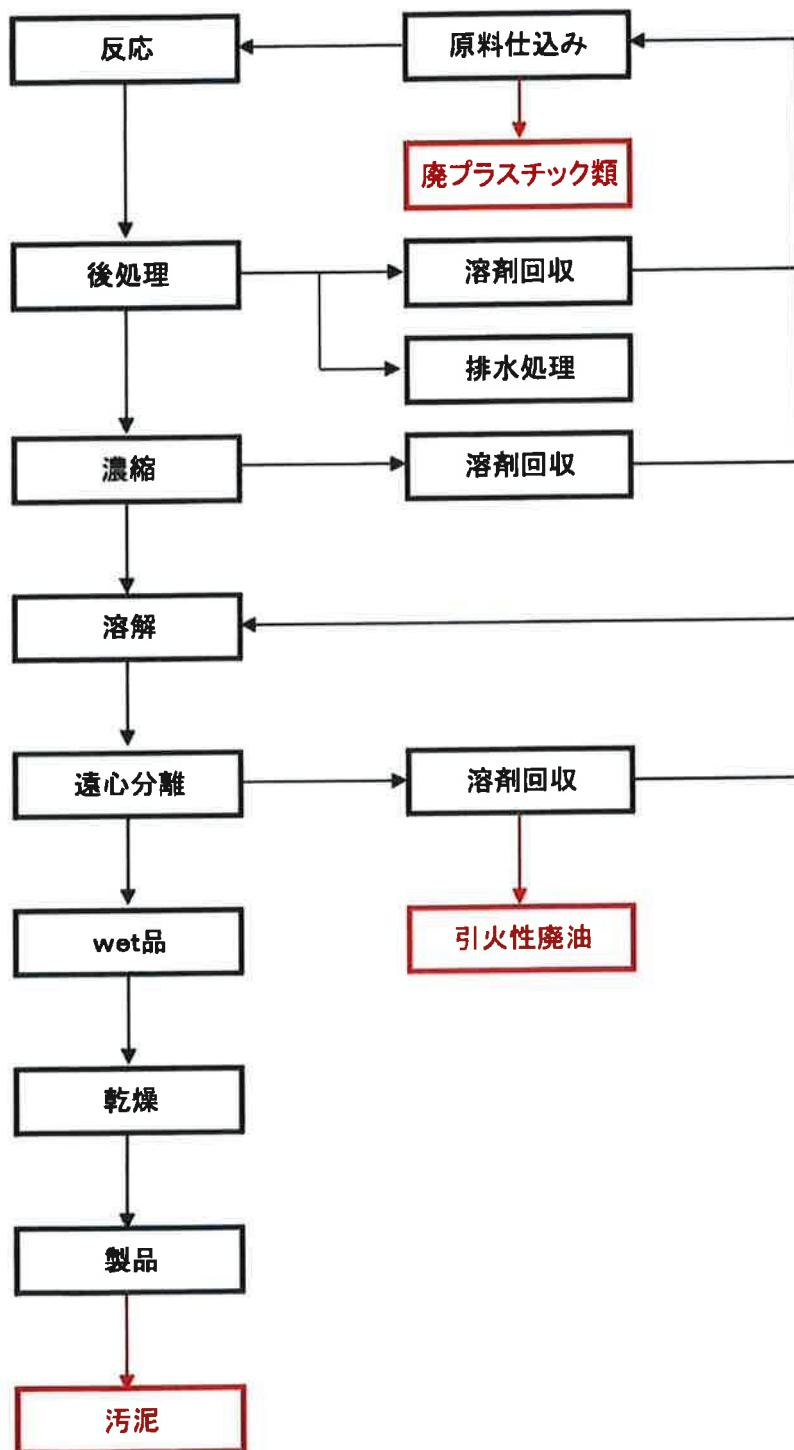
製品Bブロックフロー



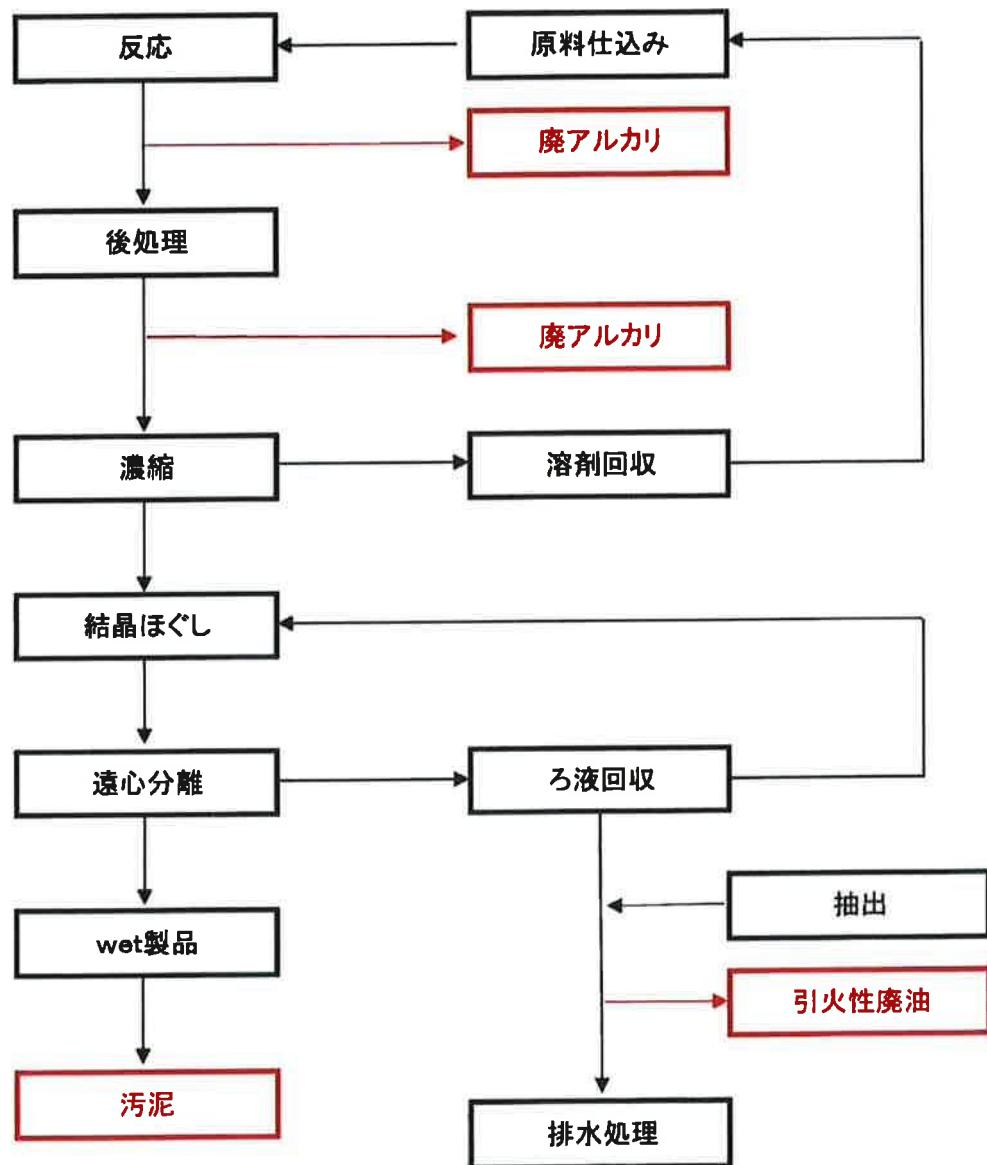
製品 C ブロックフロー



製品 D ブロックフロー

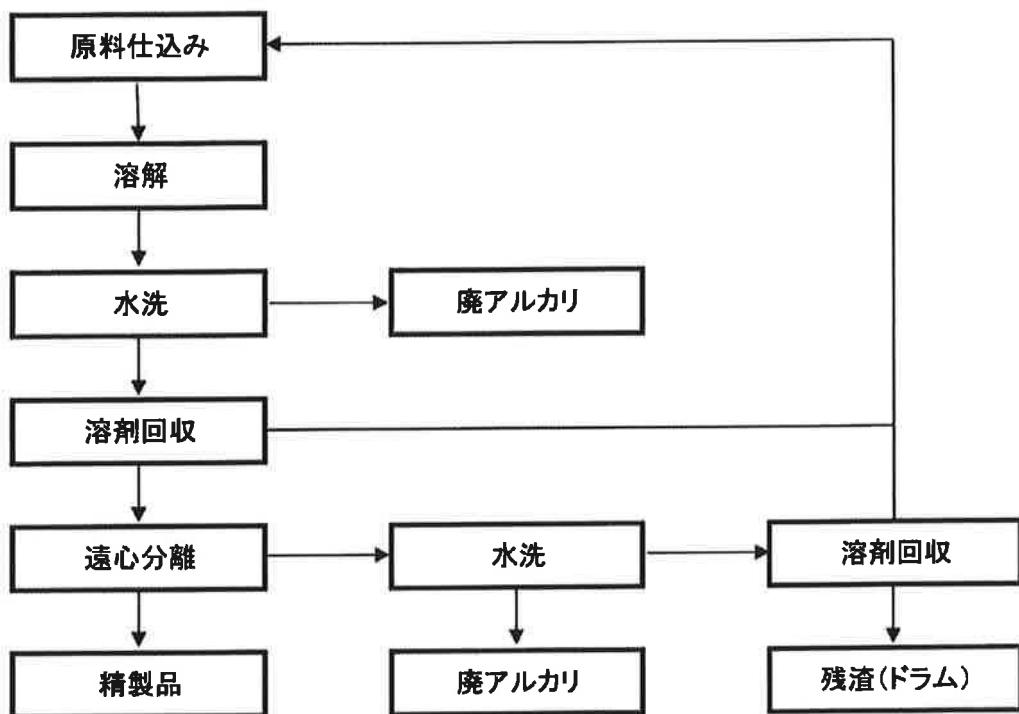


製品 F ブロックフロー



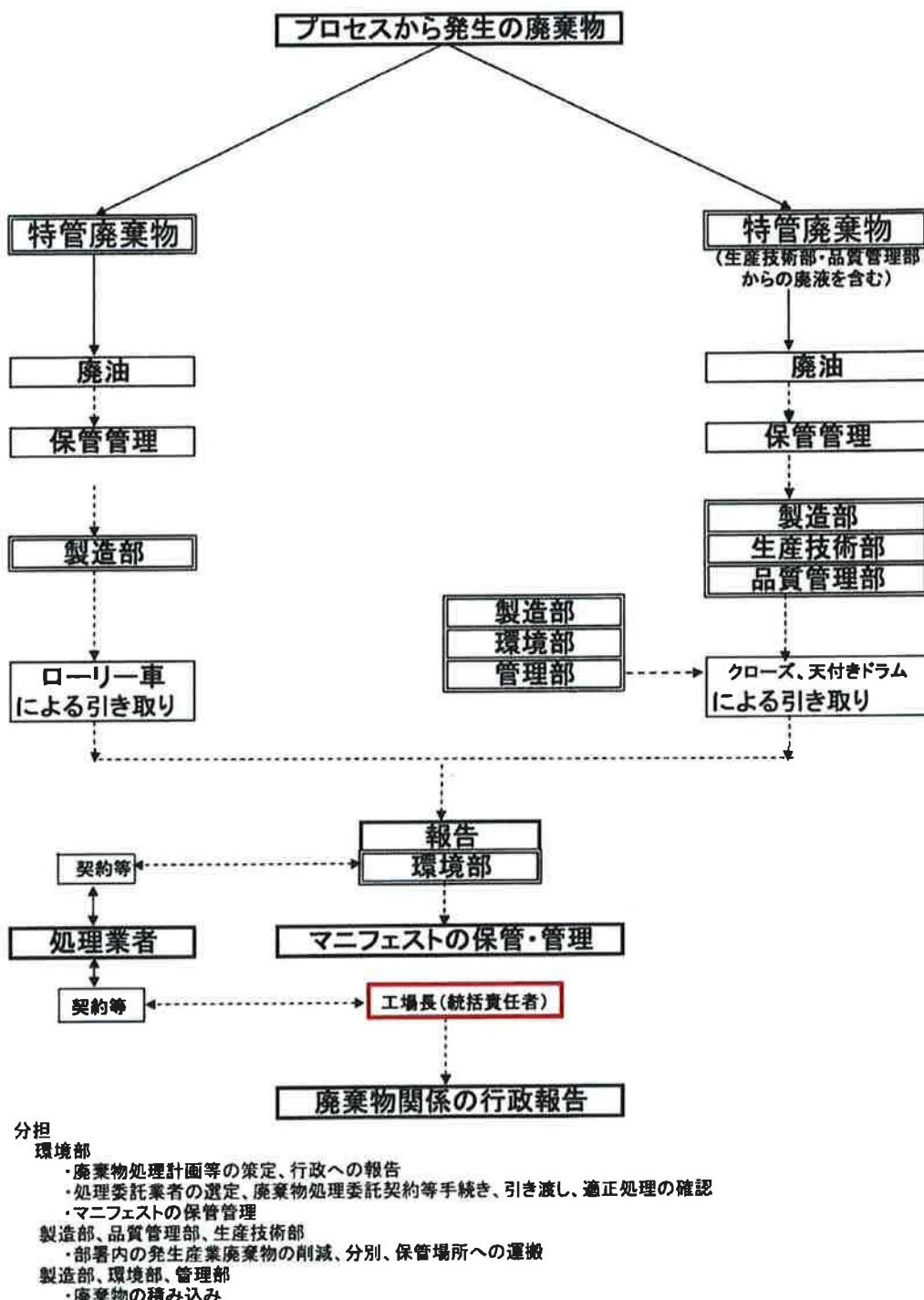
別紙6

製品Iブロックフロー



製品以外発生廃棄物フロー**生産技術部・品質管理部より廃液****原材料荷受け時****工場の照明**

廃棄物処理に関する管理組織図



別紙11

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

・現状 前年度(令和6年度)実績 単位t

特管物の種類	引火性廃油	強酸	強アルカリ	合計
排出量	379	260	40	679
・計画 目標				単位t

自ら行う特管物の中間処理に関する事項

・現状 前年度(令和6年度)実績 単位t

特管物の種類	引火性廃油	強酸	強アルカリ	合計
自ら熱回収を おこなった量	0	0	0	0
・計画 目標				単位t
特管物の種類	引火性廃油	強酸	強アルカリ	合計
自ら熱回収を おこなった量	0	0	0	0

特管物の処理の委託に関する事項

・現状 前年度(令和6年度)実績 単位t

特管物の種類	引火性廃油	強酸	強アルカリ	合計
全処理委託量	379	260	40	679
優良認定処理業者への 処理委託量	379	253	40	672
再生用業者への 処理委託量	7	83	40	130
認定熱回収業者への 処理委託量	240	0	0	240
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	138	0	0	138

・計画 目標 単位t

特管物の種類	引火性廃油	強酸	強アルカリ	合計
全処理委託量	471	155	40	666
優良認定処理業者への 処理委託量	471	155	40	666
再生用業者への 処理委託量	0	155	40	195
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	471	0	0	471

自ら行う特管物の再生利用に関する事項

・現状 前年度(令和6年度)実績 単位t

特管物の種類	引火性廃油	強酸	強アルカリ	合計
自ら再生利用を おこなった量	0	0	0	0
・計画 目標				単位t

自ら行う特管物の埋立処分に関する事項

・現状 前年度(令和6年度)実績 单位t

特管物の種類	引火性廃油	強酸	強アルカリ	合計
自ら埋立処分を おこなった量	0	0	0	0
・計画 目標				単位t

別紙13

特管物の種類

引火性廃油	収集運搬	<委託:(株)太田化成商会>、<委託:(株)ダイセキ>
	収集運搬	<委託:一宮運輸(株)>、<委託:エコシステムジャパン(株)>、<委託:(株)新岡山工業>
	焼却処分	<委託:新日本開発(株)>、<委託:エコシステム山陽(株)>
	燃料化	<委託:(株)ダイセキ>
強酸	混合	<委託:(株)ダイセキ>
	収集運搬	<委託:大幸工業(株)><サンワリューツー>
強アルカリ	中和	<委託:大阪ベントナイト事業協同組合><サンワ南海リサイクル>
	収集運搬	<委託:(株)パルテック>
	中和	<委託:パルテック>